

再評価結果（令和5年度事業継続箇所）

担当課：道路局 国道・技術課
 担当課長名：長谷川 朋弘

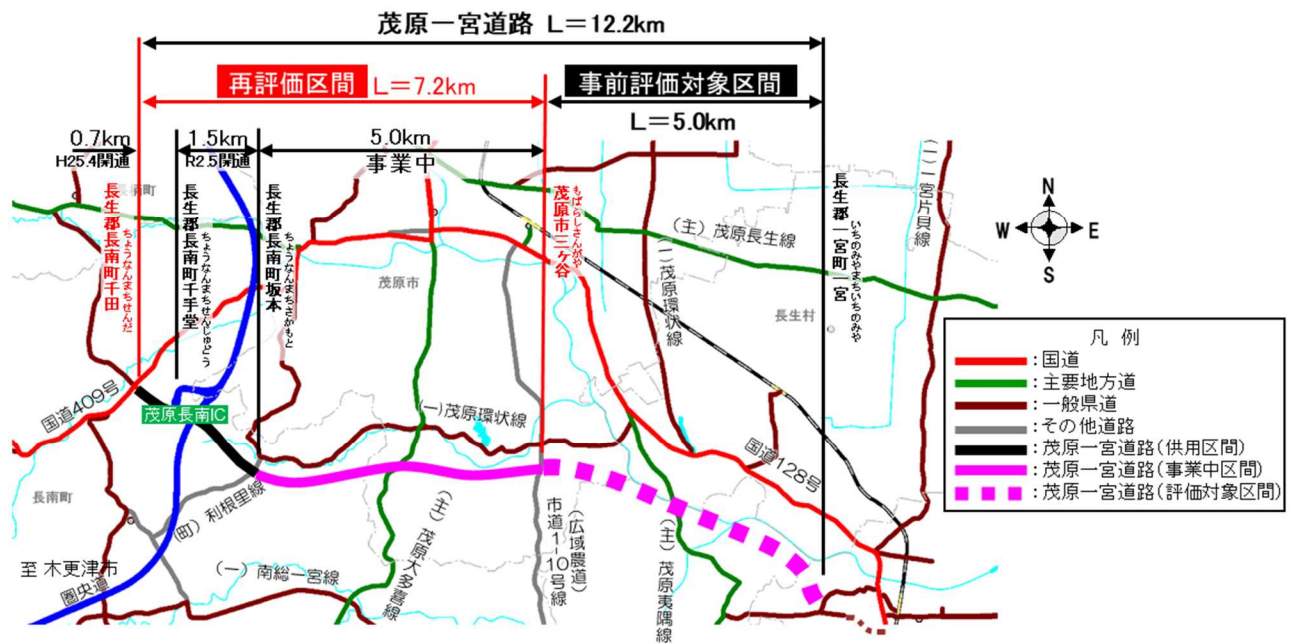
事業名	地域高規格道路 茂原・一宮・大原道路 一般国道409号 茂原一宮道路	事業区分	一般国道	事業主体	千葉県
起終点	自：千葉県長南町千田 至：千葉県茂原市三ヶ谷	延長	7.2km		
事業概要					
茂原一宮道路はアクアラインや圏央道の整備効果を広く外房地域に波及させる高規格道路「茂原・一宮・大原道路」の一部であり、交通混雑の緩和と安全性の向上、緊急輸送道路ネットワークの強化等を図るため、長南町千田地先から茂原市三ヶ谷地先までの延長7.2kmのバイパス整備を実施している。					
H12年度事業化	都市計画決定なし	H13年度用地着手	H14年度工事着手		
全体事業費	約173億円	事業進捗率	約84%	供用済延長	2.2km
計画交通量	9,700～13,900台/日				
費用対効果	B/C (事業全体) 1.4 (残事業) 5.5	総費用 (残事業)/(事業全体) 36/225億円 事業費：30/217億円 維持管理費：5/8億円	総便益 (残事業)/(事業全体) 197/311億円 走行時間短縮便益：188/285億円 走行経費減少便益：7/20億円 交通事故減少便益：3/6億円	基準年 令和4年	
感度分析の結果					
(事業全体)			(残事業)		
交通量：B/C=1.20～1.56（交通量±10%）			交通量：B/C=4.39～6.25（交通量±10%）		
事業費：B/C=1.36～1.40（事業費±10%）			事業費：B/C=4.92～5.81（事業費±10%）		
事業期間：B/C=1.32～1.44（事業期間±20%）			事業期間：B/C=5.17～5.49（事業期間±20%）		
事業の効果等					
<ul style="list-style-type: none"> ・日中を通して発生している国道128号、国道409号の渋滞緩和と交通事故減少による安全性の向上が期待される。 ・第3次救急医療施設（東千葉メディカルセンター）への搬送時間が短縮し、地域医療サービスの向上が期待される。 ・緊急輸送道路の1次路線に選定されている国道128号、国道409号の代替路となり、リダンダンシーの向上や地域の防災機能の強化が期待される。 					
関係する地方公共団体等の意見					
<ul style="list-style-type: none"> ・沿線自治体（長南町、茂原市）において、それぞれ「長南町都市計画マスタープラン(H26.3策定)」、「茂原市都市計画マスタープラン(H24.7策定)」に広域ネットワークと一体となった道路整備として位置付けられている。 ・地元自治体で構成される地域高規格道路「茂原・一宮・大原道路」建設促進期成同盟会等から、本事業の早期完成の要望活動が行われている。 					
事業評価監視委員会の意見					
事業継続を妥当と認める。					
事業採択時より再評価実施までの周辺環境変化等					
周辺環境等に特に変化はない。					
事業の進捗状況、残事業の内容等					
用地進捗率約86%、事業進捗率約84%					
事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等					
供用目標を公表し、着実に事業を推進している					
施設の構造や工法の変更等					
今後も新技術の採用や工法の見直しによる工事コストの縮減等、総コストの縮減に努めていく。					

対応方針 事業継続

対応方針決定の理由

事業の必要性、重要性は変化なく、費用対効果の投資効果も確保されているため。

事業概要図



※ 総費用、総便益とその内訳は、各年次の価値を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したもの。

※ 総費用及び総便益の値は、表示桁数の関係で内訳と一致しないことがある。